

# 事業実施報告

## 2018 夏休み子育て応援

### 「学校給食のない時期にひとり親世帯 への食料支援事業」 実施報告

NPO 法人フードバンク狛江

後援： 狛江市 児童青少年部子育て支援課

この事業は共同募金歳末たすけあい運動の配分金を財源とする狛江市社会福祉協議会あいとぴあ助成金を受けて実施しました。

**【事業実施の目的】**

児童扶養手当受給世帯へのアンケート結果などをうけて、特に家計の中で食費の負担が増える学校給食のない夏休みに、ひとり親世帯に特化して支援を希望する世帯に、少しでも子どもたちのお腹の足しになるよう食料を届けることを目的に緊急食料支援を実施した。

**【実施の方法と実績】**

1) フードバンクからの食料支援の趣旨を記した申込み要領を、子育て支援課の児童扶養手当認定世帯に現況届提出案内を発送する際同封した。

**■ 470 通、7 月末に発送。**

2) 実施期間と回数は、学校の夏休み期間に原則一回受け付けた。

**■ 予算がないこともあり、まずは夏休み期間中一回提供する取り組みとした。NPO 法人として努力し、必要経費はあいとぴあ助成金の他、会費や寄付で賄い、作業はすべてボランティアにより実施した。費やした時間とボランティアの人数は、概算で68時間、延べ 22 名**

3) 提供食品は、お米、麺類、レトルト、缶詰、調味料、お菓子、飲料など世帯数で一人当たり 3~4kg を目途とする。アレルギーへの対応はしない旨明記した。

**■ 食料支援総量： 431.5 kg、お米は 117kg (参考=こま YELL8 月分: 60 件、407.1kg、お米 100.4kg)**

**一世帯平均： 9.8 kg、お米 2.66 kg提供 \*アレルギー対応の要望 3 件あり、その他要望 3 件**

4) 申し込み方法は、①ホームページ申込フォームから申し込む②電話またはメールでフードバンク狛江に申し込む③子育て支援課に備えている申込書に記入し郵送する、のいずれか。

**■ 申込み履歴： 内訳： HPから 38 件、郵送 5 件、電話 1 件=44 件**

8/1	8/2	8/3	8/4	8/5	8/6	8/8	8/10	8/13	8/15
11	3	5	3	2	3	1	1	2	1
8/18	8/19	8/20	8/21	8/29	8/31				
2	2	2	2	1	3				

8/1 11件 (HP)、8/2 3件 (HP)、8/3 5件 (HP)、8/4 3件 (HP)、8/5 2件 (HP)、8/6 3件 (HP)、8/8 1件 (HP)、8/10 1件 (HP)、8/13 2件 (HP・郵送)、8/15 1件 (HP)、8/18 2件 (HP・電話)、8/19 2件 (HP)、8/20 2件 (HP・郵送)、8/21 2件 (HP・郵送)、8/29 1件 (HP)、8/31 3件 (HP・郵送 2)

**■ 申込み数： 44 世帯、122 人、 高校生以下 67 人、世帯主他 55 人**

**子どもの比率:小学生 29 人 (43%) 中学生 17 人 (25%) 高校生 14 人 (21%) 小学生以下 7 人 (11%)**

**世帯人数比率: 2 人 17 世帯 (39%)、3 人 20 世帯 (45%)、4 人 7 世帯 (16%)**

5) 受渡し方法は、宅配便で送料はフードバンク負担で届けた。

**■ 発送履歴及び準備時間： 費やした時間(概算)68時間**

8/2	8/6	8/9	8/13	8/16	8/20	8/23	8/30	9/3	9/6
13	12	3	3	3	5	1	1	1	2

6H×3 人 6H×3 3H×2 3H×2 3H×2 3H×2 1H×2 1H×2 1H×2 1H×2

6) 食品等をお届けする際、「食品提供に当たって」の同意書同封し、署名の上返信用封筒で返送してもらう。同時にアンケート(別紙)も同封した。

**■ 同意書、アンケート回収状況(別紙 結果参照)： 回収枚数: 36/44 回収率: 約 81.8%**

**\* 80.5%が学校給食がないと食費の負担が大きいと回答、育児と仕事で多忙な状況が見える。**

**\* 92%が学校給食がない時期の食料支援を希望。**

## 【実施スケジュール】

- 5月中に実施方法を確定し、準備を進め、6～8月、広報により食品の寄贈活動を行った。
- 期間終了後、子育て支援課と報告と振り返りを9月11日実施した。

## 【食品集荷目標(50世帯3人家族想定)と実績】

お米 150kg →フードバンク山梨より150kg、フードバンク新潟より60kgの提供を受ける。  
その他 300kg～450kg →7月1,112kg(内訳:常設108kg、市民241kg、企業・団体763kg)  
8月554kg(内訳:常設74kg、市民182kg、企業・団体298kg)  
→食品種類でレトルト・缶詰が不足し購入した。

## 【広報活動】

6月11日(月): 回覧・掲示物の依頼、見本の提出  
6月15日(金): 全町会・自治会へ配布する回覧・掲示物を仕分け、地域活性課に搬入  
7月～8月4週まで公営掲示板に連続掲示  
7月1日付で市民情報誌「わっこ」に食品寄贈呼びかけの記事を掲載  
市役所内や連携団体、スーパーマーケットなどにチラシ・ポスターを配布・掲示を依頼  
毎日新聞社の取材を受け7月27日朝刊に掲載される

## 【事業を実施しての評価】

- 1) これまで行政でやれなかった食の支援ができた。また、フードバンクの存在を知ってもらう機会となった。(以下、アンケート記入内容)
  - ・「本当に困って切羽詰まっている方にもっと広く知られて利用できるようになればいいなと思いました。」
  - ・「狛江にこのような活動があると知ってとても助かりました。」
  - ・「児童扶養手当の手続き(現況届)の手紙の中に入っていたチラシでフードバンクのことを初めて知りました。」
- 2) 市民寄贈を呼びかけて支援提供ができたので、市民による支え合いで実施できたといえる。
- 3) 子育て支援課を通しての申込み周知はひとり親世帯へ安心感を与えた。  
(以下、アンケート記入内容)
  - ・「申請の書類に案内が入っていたため、申し込みもスムーズにできました。」
  - ・「今回はたまたま市役所から届いた児童扶養手当の書類の中にフードバンクのお知らせが入っていて頼むことができました。」
- 4) 給食のない時期の食料支援は家計の厳しい世帯の食費の負担を軽減できた。アンケートから特に母子家庭の困窮状況が見える。(以下、アンケート記入内容)
  - ・「夏休み、やはり食費の負担は大きいので非常に助かりました！」
  - ・「食料をいただくとても貧乏な気がしますが…子供も喜んでいたので支援を受けたいです。」
  - ・「食費を削る事で子供が必要としている物を購入するほかありません。片親だからと言って貧しい生活(服等身につける物を買ってやらない)は気の毒なので子供には不自由をさせたくないです。」
  - ・「高校も、教材費などで食費以外のお金もたくさんかかり、給料日前はいつも本当に食費に悩んでいるので、助かります。」
- 5) 多忙なひとり親さんの食事準備の手助けとなり、確実に世帯の食卓を潤して子どもの食欲を満たすのに役立てた。(以下、アンケート記入内容)
  - ・「日曜以外は毎日朝から働いていますので、子供が1日家にいるときは、食事の用意をしなければならず、食品が痛みやすい時期は作り置きできません。レトルトやカップ麺助かりました！」
  - ・「食費が浮くのはもちろんですが、朝から仕事に行ってしまう自分としては、子供の昼食になりそうな手間のかか

らない食品がたくさん頂けたのも有り難いです。」

6) 忙しいひとり親さんに、食料だけでなく精神的な励みや支えを提供できた。

(以下、アンケート記入内容)

・「早々に届いた箱には、温かさと善意を感じる品々が沢山詰まっており、生きる力を与えられました。」

・「今回の皆様の善意に感謝です。また、自分自身も困っている人に何かができるよう前向きな気持ちとなりました。」

・「ひとり親になってからじわじわと日常での不便さや、気づかないうちに子供にも食事面で負担をかけている事を考え直す機会にもなりました。ありがとうございます。」

・「今回の皆様の善意に感謝です。また、自分自身も困っている人に何かができるよう前向きな気持ちとなりました。」

以上、本事業で厳しい経済状況と仕事と子育てに追われるひとり親世帯の実情が明らかになり、行政の支援メニューにない直接の食料支援が大きな支えになったといえる。

また、引き続き学校給食のない時期での食料支援をほとんどの世帯が希望しているが、提供する食料の確保(特にお米の確保)と必要経費の捻出が課題となっている。

地域で必要とされているフードバンクの食料支援は、無償提供の活動の為、今後の自立した事業継続については行政の施策に期待したい。

# 収支決算報告書

## 【費用の根拠】

支援を希望する世帯数を、アンケート結果の「食料を買えなかったこと」がときどきあった、よくあった、と回答した17%を児童扶養手当認定者数で掛けた 68 をもとに、50 世帯として試算。

### ■ 食料配送にかかる費用 黒字:予算計画 赤字:実績

宅配便料金	100サイズ、持込	50 個	57,000 円	@1,140 円	(ゆうパック)
		44 個	50,160 円		
段ボール	100 サイズ	50 枚	3,450 円	@69円	(ダンボールワン)
		40 枚	4,893 円		
料金受取人払い料金	定型封書50通		4,100 円	@82円	(申込み全て郵便として)
	手数料 50 通		1,050 円	@21円	
			3,104 円		
食品セット備品代	ジブロック、ガムテープ他		2,000 円		
	事務用品(インク他)、食品購入		14,083 円		
食料購入費用(精米代他)	150 kg精米		3,000 円		
			2,400 円	(120 kg)	

---

合計	70,600 円
	74,640 円

### ■ 食料を回収するための費用

食品寄贈を呼びかける広報	チラシ	2,500 部	5,000 円	@2 円
	印刷製本費		7,170 円	

---

合計	5,000 円
	7,170 円

総合計	75,600 円
	81,810 円

---

収入見込み	あいとぴあ助成金	30,000 円	27,000 円
	中央ろうきん助成・寄付金	45,600 円	54,810 円
		75,600 円	81,810 円

---